

株式会社 IMAGICA TV 番組審議会議事録 2014 年 7 月 25 日開催分

- 開催日： 2014 年 7 月 25 日(金) 11:00～12:00
- 開催場所： 株式会社 IMAGICA TV 会議室
- 委員の出席： 委員の総数 8 名
出席委員数 7 名
- 出席者： 審議員：池ノ辺直子、草場滋、高寺重徳、立川談慶、富澤一誠、
村上典吏子、湯浅正敏（以上 50 音順、敬称略）
事業者：木戸英晶、伊藤明、栗林絹江、吉沢雅治、宮澤辰之、
井田勇、永野成一郎（記）
- 審議： 「イマジカ BS・映画」、「歌謡ポップスチャンネル」の番組内容、編成
内容に関する審議

- イマジカ BS・映画「ハウス・オブ・カード 野望の階段 シーズン2 #1、野望の階段 I」について、各委員から以下の様な意見・質問がなされた。

イマジカ BS・映画

- ・野望の階段は、ハウス・オブ・カード シーズン2に比べ重厚な大人向けの作品の感じが良い
- ・時代の流れで、今はハリウッド版(ハウス・オブ・カード)の方が視聴者受けをするのではないか
- ・オリジナル版である野望の階段があるので新作のハウス・オブ・カードが作りやすかったのでは
- ・両作品とも字幕の文字が小さいと感じられた
- ・時事ネタを絡めて説明するなどイマジカ BS で編成する理由の工夫が欲しい
- ・放送後、解説番組などの付加価値を付けなどドラマのリアル感をより分かりやすくする必要があるのでは
- ・同時期に二つの作品を編成するのはもったいないのでは
- ・同時期に編成することで同時に楽しめた

■歌謡ポップスチャンネル「宮本隆治の歌謡ポップス☆一番星 #47、ゴールデンライブシリーズ特番 80年代アイドル伝説」について、各委員から以下の様な意見・質問がなされた。

□宮本隆治の歌謡ポップス☆一番星

・宮本隆治の歌謡ポップス☆一番星は、見やすい番組だが、ゲストである五木ひろしさんは、今年 50 周年であり、記念シングルである「桜貝」は 1997 年のアルバムに収録された作品である。この作品をあえて選んだ理由を本人に聞いて欲しかった

・新人が紹介される時にも何故、その新人が紹介されているのかその理由を説明するべきでは

・宮本さんは、話を聞くのがうまいと感じられた。その分、曲が聞きたくなった

□ゴールデンライブシリーズ特番

・ナレーションでの説明が丁寧で、本人が登場してしっかりとしたインタビューがあり、最後に当時の音楽紹介もあり、細かい番組作りが感じられた

・今と過去の連動があり、生き様を感じられ見ていて安心感があつた

・出演した 3 人の時代が 80 年代の中で少しずれているのでは、そのディテールへのこだわりが欲しかった

・今の自分がアイドル時代の自分を振り返ると淡々と語る点に落ち着きがあり、アイドルではなく人としての顔が見られた

・ディレクターがしっかりとした視点をもってインタビューを行っていると感じられ、話の内容が締っていて理解しやすかった

・時代の年表や社会的事件を見せるなどの演出で自分（視聴者）との親近性への工夫も欲しかった

■2014年4月～6月における「イマジカ BS・映画」、「歌謡ポップスチャンネル」に対する視聴者からの問い合わせや指摘・意見について、当社編成制作局長より、その件数や代表的な内容といった概要説明を行った。

連絡事項：次回番組審議会は、2014年10月31日開催予定。